



埼玉県舞踊協会  
NO.39

# 埼玉県舞踊協会ニュース

Saitama Dance Association

発行所：埼玉県舞踊協会  
発行者：中村 友美  
埼玉県さいたま市浦和区東仲町 1-16 鳥昇ビル 3F  
TEL:048-882-7530 FAX:048-882-7549

## 『平成27年度のスタートに願う』

埼玉県舞踊協会会長  
中村友美

2015年新年を過ぎ、世界・国内のニュース報道に恐怖を感じる。70年前5才になる少し前、私は3月10日の東京大空襲を体験した。逃げろ！の声で防空壕から出ると家々の窓から真っ赤な火が燃え上がっていた。母と手を繋ぎ焼夷弾が落ちる中、ひたすら走り新宿御苑近くの茂みに身をひそめ一夜を明かした。全てが焼け、多くの人が亡くなった。二度と有ってはならない。平和な今、スマホひとつで何事も知る情報過多、ツイッターや

ラインで身勝手な投稿をして他人の心を傷つける。人として自身の言動に責任を持つことを忘れてしまっているのではないかと不安になる。舞踊を通して子供達に命の尊さ優しい心を伝えたい。去る3月1日、埼玉県舞踊協会ではバレエ・モダンダンスフェスティバルを開催、活気溢れる協会員13団体の作品(出演総数420名)と昨年の埼玉全国舞踊コンクールジュニア部・児童部上位入賞作品披露プログラムを上演し、26年度最後の事業を成功裡に終了しました。

新年度は総会をスタートに、協会総力を挙げて「第48回埼玉全国舞踊コンクール」(7/22、29さいたま市文化センター)、秋には次代の優れた舞踊家育成を目指した「ステージ1」公演(彩の国さいたま芸術劇場小ホール)、また新たな試みとして、コレオグラファーの目「足袋」(能楽堂)は、狂言師深田博治氏他の協力を得て狂言とのコラボレーションを越谷能楽堂にて開催を予定、その他若い協会員の為の活動の場を検討しています。

不安な世界・国内情勢を見据えて、私たちは舞踊を通して自分自身の思いや願いを発信せねばなりません。人々に夢と希望を与えられる作品を創作し発表する活動をする強い意志を持ち、明るい舞踊界さいたまの未来を目標に、協会員の皆様がこの一年を活発に活動し過ごされまますよう願って、新年度のご挨拶にかえさせていただきます。

笑っちゃうわ。踊りでは可笑し味が出せるのね。人間って、滑稽な生き物ですものね。また、初回から「コレオグラファーの目」に参加し続けてきた舞踊作家たちの成長を目の当たりにして、積み重ねていくことの尊さ、舞踊界の主流に属さない個性を育てることの尊さを体感させてもらいました。—たけまめチャレンジをし続ける出演者に、感謝。



コレオグラファーの目 vol.12 ~足袋nce@能楽堂~  
2014.10.26(日) こしがや能楽堂

## 「足袋nce@能楽堂」コレオグラファーの目vol.12

藤井 香

十月二十六日、こしがや能楽堂に於いて、実験的且つ独創的なパフォーミング「コレオグラファーの目vol.12」足袋nce@能楽堂が開催されました。プログラム初めは、「能楽堂と創作舞踊についての素朴な問答」館の事務局長である尾ヶ井氏を舞台にお招きし、当協会担当者との問答により、能楽堂と創作舞踊をお客様に理解して頂くこと

真摯な営みを表現したダンスが、音楽と共に観客の心に沁み入りました。夢のおわりとそつづき(振付/原島マヤ・佐藤優子、出演/佐藤優子)では、能舞台ならではの「切り戸口」での演出により、「終りを迎えてもなお求め止まぬ女性の心情」を印象付け、「とも花」(振付/榎川真理子、出演/島岡彰子・多田直子・榎川真理子)では、三人其々の心の機微が、支え合い、関わり合うことで安ら



から始まりました。そして、いよいよダンスプログラムの初め(振付・出演)は、細川麻実子)は、風に揺られ赤いワンピースをまとった作者が、三味線(演奏/石橋拓道)との高度なセクションにより、時空を超えたエッセンスまでも観客に伝えました。続く「一本の茎の上」(振付/江積志織、出演/高橋純・江積志織)では、穏やかに

ぎと明るさを蓄える様を綴りました。そして、真似のできない振付と演技で観客に笑いを、能舞台に現代社会を持ち込んだ男性デトオ「Between You and the SKY」(振付/加藤明志、出演/加藤明志・水島晃太郎)は、反して堅実な作りと演技で観客に息付く暇を与えなかった「若」(振付・出演/中村直香)そして、「あの夏に見たふたつの顔」(振付/愛智伸江、出演/熊木梨乃)では、ダンサーの覚醒して行く様を目の当たりにする、得難い時間を共有させてもらいました。

個性に富んだプログラムは飽きること知らず、次の「奏舞」(振付・出演/上川原雅子、青山佳樹)では、能公演で使われることのない頭上の空間で、あかも天女が舞うときリフトをし、能楽堂の空間と舞踊の織り成す美を観客に提示しました。そして、脇の下をフヒビヒ言わせてダンスを展開した「ワキのにはいワキガといふ」(振付/カワムラアツシ、出演/初期型：平澤瑠・もつしり、小山綾子・喜多真奈美・糸山和則、松崎淳・松元日奈子・カワムラアツシ)

## 「旅する小さな家」コレオグラファーの目vol.13

藤井 香

十一月九日、ヒアシンスハウスの前庭(さいたま市の別所沼公園内)にて、「あなたとどこでもアート実行委員会&SMF(Saitama Muse Forum)」主催による「旅する小さな家」コレオグラファーの目vol.13が開催されました。これは、公募で選ばれ制作された可動式の「旅する小さな家」の完成を記念して開催された、建築・美術・文学・ダンス・音楽の複合イベントに、「コレオグラファーの目」が委託を受けて開催したダンスパフォーマンスです。その所以から、踊りを見たことが無い方が観覧者の大半を占め、そのまっすぐな鑑賞眼に勇気づけられました。

「身体ってこんなにきれいなね。踊りは文学だわ。一本の小説を見たみたい。音楽の無い状態でも踊っている時に、音楽が聴こえて来るわ。」面白いわね、笑っちゃうわ。踊りでは可笑し味が出せるのね。人間って、滑稽な生き物ですものね。また、初回から「コレオグラファーの目」に参加し続けてきた舞踊作家たちの成長を目の当たりにして、積み重ねていくことの尊さ、舞踊界の主流に属さない個性を育てることの尊さを体感させてもらいました。—たけまめチャレンジをし続ける出演者に、感謝。

## フリマ出店

十月八日、「コレオグラファーの目」では、パフォーマンスの資金調達と、地元市民への宣伝のため、イオンせんげん台第二駐車場のフリーマーケットに出店して来ました。売上金額は、なんと四六、五三〇円!

ご家庭の不用品をご提供くださいました皆さま、そして、買いに来て下さった皆様、本当にありがとうございました。来年度は、都内近郊とこしがや能楽堂、近辺、計三回のフリマ出店を計画しています。もし、不用品食品と大型家具は除く等ございましたら、ぜひご提供いただきたく、お願い申し上げます!

フリマ用品送り先:  
〒336-0025 さいたま市南区文蔵三の二八の二 藤井香宛

「DOROKEI」 「ガラスの薔薇」 「出演者による即興」 「Window」 「真実の扉」 「雲海～薄墨を曳く～」 「tri～3つの～」 「How」 「ばらの花」 「深き水にひそむ」 「鳥居の彼方側」 「熱砂」 「なつかしさに、ゆだねてみる」 「おかあさんの唄」 「ふらちなムーンライト」

**STAGE1**  
第41回 ステージワシ  
彩の国さいたま芸術劇場 小ホール  
2014年9月27日・28日

### 第48回 バレエ・モダンダンスフェスティバル

川口リリアメインホール 3月1日(日)



### 第48回 バレエ・モダンダンスフェスティバル

舞踊評論家 門 行人

少子化の影響などでダンススタジオの経営が苦しいと聞くが、それは克服すべき課題にすぎない。二十年も三十年も市場のようすが変わらない業種はきわめて少ない。どの業種も常に時代の変化に合わせて対応を変えていく。現代舞踊では先人から受け継いできたものに大きな価値がある。ゆえにゆけはそれを継承して、ゆくゆくはそれを発展させていく。入口はもつとほるかに当世風でいいだろう。まずおもしろがって、わらわらと始まらない。ダンスそのものは以前より身近になっていく。それを追い風にできるかどうかが舞踊家の甲斐性である。

第48回を迎えた今回のバレエ・モダンダンス・フェスティバルでは、昨年行われた埼玉全国舞踊コンクールの上位入賞者の演技に続き、13のスタジオが作品を披露した。その中には、今日の工夫がよく見えるものも、そ

でないものもあった。

●すゞきよこモダンバレエ教室の『アフリカ紀行』は、アフリカ風配色の衣装で雨乞いの踊りをモダン化した作り。技術を前面に出したところより、雨が降ってきた場面自由な動きに魅力があった。

●新野正代舞踊研究所は『ぼたの仲良し家族』と『目指せ！トップオタ！』と『たばたアキバ奮闘記』の2本を出品。『ぼたの仲良し家族』は『ぼたの仲良し家族』と『目指せ！トップオタ！』と『たばたアキバ奮闘記』の2本を出品。『ぼたの仲良し家族』は『ぼたの仲良し家族』と『目指せ！トップオタ！』と『たばたアキバ奮闘記』の2本を出品。『ぼたの仲良し家族』は『ぼたの仲良し家族』と『目指せ！トップオタ！』と『たばたアキバ奮闘記』の2本を出品。

●山路瑠美子バレエ研究所新座教室は『羽の鳩』の寸景。キョラクスターダンスの曲をボワント踊る場面は違和感があったが、全体的には、ラインの出し方やポーズへの移行など、要所をよく押さえていて感心した。

●吉田久木子モダンバレエ研究所は『明日へ』。いく通りかの衣装を着たダンサーが、手に持った大小の白いボールを互いに受け渡す。技術はさげすみなく、大勢の振りには少しづつ変化があつてひきつけられる。ボールは、踊る心の比喩だそうだが、筆者は地球を表したものと捉えて勝手に感銘を受けた。それくらい広い心を持つ作品。

●中村友美・上田仁美モダンバレエ『熱帯の巻』は、動くということの原点に目を向けている。変化する速度を味わい尽くしたり、腕を持ち上げるだけで音と遊んだり、舞踊の興が難技にのみ宿るものではないことを示した。

●和加枝舞踊研究所『枯尾花のおぼろ』は、役柄ごとにグループが分かれておもしろさで、永劫回帰のような雰囲気を作っている。第27回初演というからずいぶん前の作品だろう。構成を整えすぎるといえる。

### クラシックバレエとの出会い

佐藤良寛

舞台役者を目指して地方から上京し舞台芸術学院に入り劇団を経てクラシックバレエと出会いました。その後、劇団を退団しクラシックバレエのメソッド、カリキュラムに共感を覚え、縁があり松山バレエ団に入団。但し始めた時には、年令と肉体的な事からダンサーは難しく、勉強し色々な人々にバレエを広めたいという思いになりました。森下洋子、清水哲太郎氏に出会えた事が非常に大きく、さまざまな全幕物やバレエ団の作品作りを経験できた事が今の自分があると感じています。日本国内はもちろん、海外公演(イギリス、ギリシャ、イタリア、アメリカ、中国、他)を経験し実感出来た事も良かったかなと思います。作品をまねるのは簡単な事ですが、自分で作り出す事の楽しさ、素晴らしさを知る事は大事な事、僕の好きな素敵なバレリーナは、人として成長出来る人、インスピレーションで身をみがき感情の幅を広げて音楽を感じ喜びや悲しみの内面を表現できる人、そういう作品を観ると感動します。

●堀部明里バレエ研究所は『ラテンブルク協奏曲』。楽聖バッハの曲調を追うとうとうしてもテクニク中心になってしまおうのだろうか。理想よりまずは一人一人の踊り手が大事だ。

●谷乃梨絵モダンダンススタジオ『羊飼いの丘』は、羊役なのか、小さい子どもたちがかわいしい、もつと年長のダンサーたちは振りをよくこなしている。ただ、それはそれで、振付を再現するだけになる危険を秘めている。

●マヤバレエスタジオ『ベニテングタケのお話』は、赤い赤い水玉の大きな帽子をかぶってキノコに扮した子どもたちはかわいすぎる！回ると衣装の裾が

●川名今朝美モダンバレエスタジオの『悪魔の棲む森』は6つのシーンで物語を紡いでいるが、あまりにガッチリできすぎていて自由闊達さに欠ける感がある。

●窪内絹子モダンバレエ研究所の『風物語』悠久の刻をこえて『は国や民族の興亡を横目にしつづき渡る風を表したものが、反動を使った脱力などの基本的な体の使い方や抽象的な雰囲気表現に生かしている。

●全体として、既成観念にとらわれない自由さの中に踊り手を遊ばせる妙味は、若手よりベテランに多く見られるように思われた。観客の立場からすると、なかを「やらされている」踊りを見るほどつらいことはそうそうない。自発性のきらめきが、なんとしても必要である。

### 2016 伸びゆく彩の国さいたまの子どもたちによる 第49回 バレエ・モダンダンスフェスティバル

埼玉県舞踊協会 会員の生徒たちによる楽しい合同フェスティバル!

2016年3月に開催予定

是非ご参加下さい!

会場/川口リリアメインホール

主催/埼玉県舞踊協会

### 「温かい!」第29回国民文化祭

あきた2014

藤井 香

二〇一四年十月十二日、能代市文化会館大ホールにて、「現代舞踊の祭典」石井漠から未来へが開演されました。県民性でしょうか、出会う人すべてが温かかった印象があります。開催市である能代市の市長・齊藤滋宣氏(実行委員会会長)は、参加団体代表者の顔と名前を覚えていて、自らご当地酒を注いで歓談して回り、大いに飲み、公演会場のボランティアの方々も優しく気配りをして下さり、街中では損得抜きで親切に出会い……。余生はここに移住しようか…….と思ってしまうほどでした。

公演は、秋田出身の現代舞踊の先駆者・石井漠作品の上演から始まり、台湾の李彩娥舞団(石井漠門下)、福岡県の黒田ダンスカンパニー、徳島県のあすなろバレエスタジオ(檜瑛司創作舞踊研究所)、静岡県の佐藤典子舞踊団、神奈川県の黒沢・下田モダンバレエスタジオ、東京都の石井漠記念創作舞

彩の国さいたま芸術劇場での競演 バレエ・モダンダンスの会 平成27年度

### 第42回ステージI

舞踊界さいたまを目指した創造性豊かでフレッシュな舞台空間にご期待ください。

次代のすぐれた舞踊家育成を目指した研究発表

### 参加者募集!!

35作品前後、3分~7分位までの作品  
会場/彩の国さいたま芸術劇場 小ホール  
日時/2015年9月19日(土)・20日(日)

◎協会の新年会

山中有子

二〇一五年年度の新年会が、一月十一日(月)に浦和のロイヤルパインズホテルのミケテラにて開催されました。中村友美会長をはじめ、藤井利子名誉会長を中心に二十九名の参加でした。くじ引きで座席を決めて、皆、しつかりと座して飲食を楽しみ、穏やかな時間が流れました。終会間際に、舞踊活動の近況報告があり、高橋の先生方のご活躍に驚かされました。



後輩の私たちに、発破をかけられていたように感じました。

●編集後記  
埼玉県舞踊協会、毎年恒例の行事、公演を協会員皆様の協力で進めています。皆様方からのご意見おまちしています。6月に総会があります、ご予約ください。

広報部 笠原千珂子 山本教子

### 「温かい!」第29回 国民文化祭・あきた2014

能代市文化会館大ホール 2014年10月12日(日)



埼玉県民芸術文化祭 2015 参加

### 第48回 埼玉全国舞踊コンクール 2015

《会場》さいたま市文化センター 大ホール・小ホール(入場無料)  
《日時》7月22日(水)~29日(水)  
《主催》埼玉県舞踊協会 《共催》(財)さいたま市文化振興事業団

期日	大ホール	小ホール
7/22(水)	クラシックバレエ 1部 予選	創作舞踊部門 予選
23(木)	クラシックバレエ 2部 予選	モダンダンス 1部 予選
24(金)	クラシックバレエ 2部 予選	モダンダンス 2部 予選
	クラシックバレエ ジュニア部 予選	
25(土)	クラシックバレエ ジュニア部 予選	モダンダンス 2部 決選
26(日)	クラシックバレエ 2部 決選	モダンダンス ジュニア部 予選
28(火)	クラシックバレエ ジュニア部 決選	モダンダンス ジュニア部 決選
	クラシックバレエ 1部 決選	
29(水)	創作舞踊部門 決選	モダンダンス 1部 決選
	表彰式	

コンクールへの参加はホームページからのみ受付いたします  
【埼玉県舞踊協会ホームページ】  
<http://www.saitamaken-buyoukyokai.jp>

### 協会員催し物のご案内

2015年4月~10月

- 島村睦美バレエ研究所発表会 4/29(水祝) 16:00
- さいたま市市民会館おみや 大ホール 048(641)6575 島村睦美
- 第61回 津田郁子・若松美貴 Modern Ballet 研究所 生徒発表会 5/3(日) 13:30 埼玉会館 大ホール
- 048(853)9410 津田郁子
- 第15回 アキオキムラ遠藤彰子 ダンスフォーラムコンサート 5/5(火祝) 14:00
- さいたま市文化センター 小ホール 048(877)6885 アキオキムラ
- 「運星」 5/9(土) 13:00 17:00
- 5/10(日) 14:00
- 東京芸術劇場 シアター・イースト 048(645)6551 市川紅美
- 第7回 弓削多淳子バレエ教室発表会 5/10(日) 16:00 ウイズもろやま
- 04229(85)3611 弓削多淳子
- 第42回 腰塚なつ子バレエアトリエ発表会 6/27(土) 16:00
- さいたま市市民会館おみや 大ホール 048(652)2345 腰塚なつ子
- 中村友美・上田仁美モダンバレエ 第42回発表会 7/5(日) 16:00
- 春日部市民文化会館 大ホール 048(734)5004 中村友美
- カトリアバレエスタジオ発表会 7/20(月祝)
- 彩の国芸術劇場 大ホール 048(825)2654 三浦利枝
- フジサトバレエスタジオ第57回発表会 8/9(日) 15:30
- 練馬文化センター 大ホール 03(3995)2218 藤里照子
- 第15回 伊藤京子バレエスタジオ定期発表会 8/9(日) 16:30
- 和光市民文化センター サンアゼリア 大ホール 049(233)6244 伊藤京子
- マリエバレエ 第14回発表会 8/23(日) 17:00
- 川口総合文化センター リリアメインホール 048(222)1535 矢嶋麻津絵
- 文月玲バレエスタジオ 第15回発表会 9/6(日) 16:00
- さくらめいと太陽のホール 048(527)5445 文月 玲
- (公社)日本バレエ協会 関東支部 埼玉ブロック 第28回 バレエファンタジー公演 《有料》 9/13(日)
- さいたま市市民会館おみや 大ホール 048(886)6420 河上正子
- 山本教子バレエスタジオ 創立40周年記念公演 9/27(日)
- さいたま市文化センター 大ホール 048(852)3517 山本教子